

06 知識・技能を身に付ける

取組事例
18

マイ箸を作ってみよう！

玉城町立有田うた小学校 5年生



森林のはたらきや役割について学んでいる様子

実施時期	令和5年9月
実施場所	図工室
時間	2時限（45分×2）
対象・人数	小学5年生 27人
講師	森のせんせい2人 （いせしま森林組合）
備考	「みえ森と緑の県民税市町交付金」を活用した町事業

めざす姿	06 知識・技能を身に付ける （ 01 遊び・楽しむ、 02 親しむ、 03 興味・関心を持つ、 04 違いに気づく）
ねらい	森林の働きを知り、森林の役割や大切さについて考える
内容	<ul style="list-style-type: none"> 森林のはたらきを知り、森林の役割や大切さについて考える 丸太と枝葉の組合せを当てるクイズで、木の特徴や違いを知る 小刀とサンドペーパーを使った箸作りの体験を通して、木の香りや肌触りを感じ、ものづくりを楽しむ
学習指導要領との関連	森林資源のはたらき（小学5年生社会科） 面白さ・不思議さ（小学1～2年生生活）、楽しむ（小学1～4年生道徳）、水の循環（小学4年生理科）、森林資源と木材生産・森林を保全する仕事（林業）・森林と人々の暮らし（小学5年生社会科）、水の作用（土砂運搬）（小学5年生理科）、創作活動（小学4～6年生図画工作）、地域の自然環境と人々の暮らし（小学生総合的な学習の時間）



丸太と枝葉の組合せをクイズを通して学んでいる様子



小刀の使い方を学んでいる様子



箸作りを体験している様子

子どもの反応	<ul style="list-style-type: none"> 全て楽しかったけれど、特にクイズや箸作りが楽しかったです。 山の大切さなどがわかりました。
学校のコメント	<ul style="list-style-type: none"> 木の香りや手ざわりを感じながら箸作りを楽しむことができました。